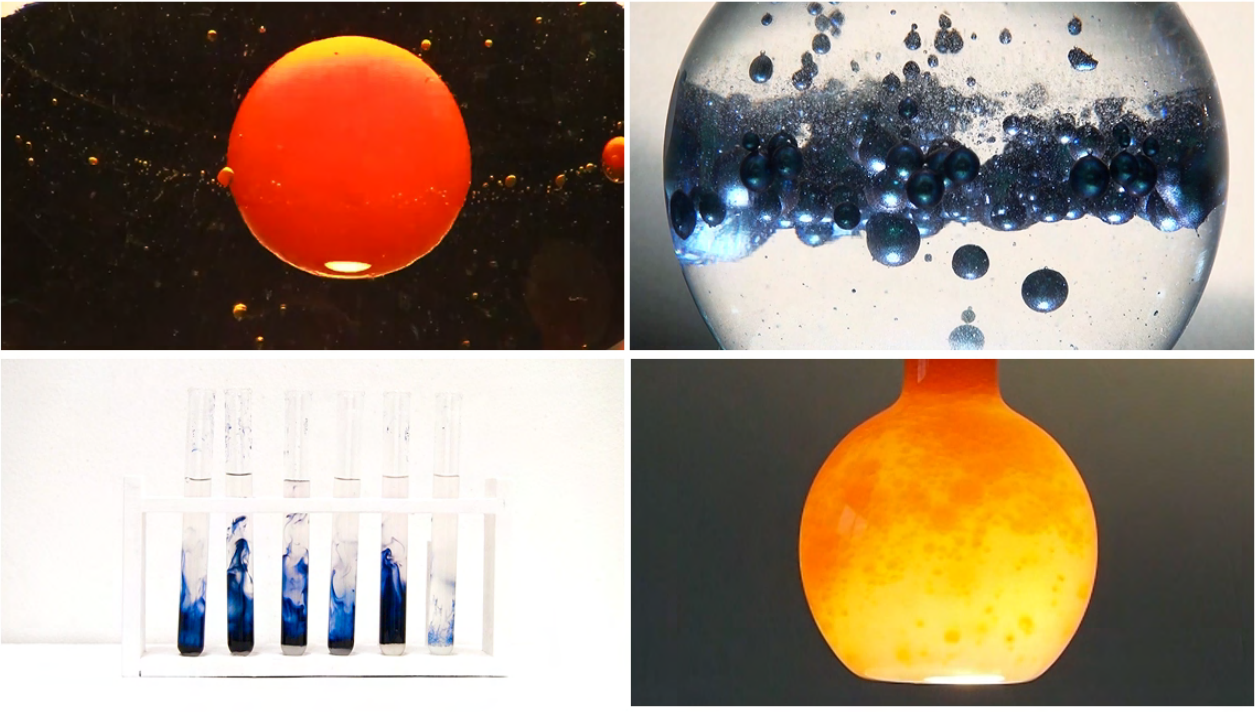


# Paradise IMMERSE

paradise SPAのサウナ内に映像やインスタレーション作品を設置。  
没入感のある作品と溶けあう“ととのい”体験をご提案します。



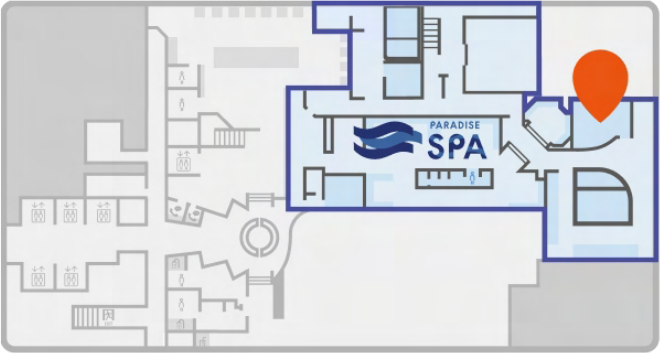
## Liquids, Re-mixed

Video, 29:32  
2017-2018, 2024

過去に記録した映像は、保存瓶に入れたままの液体に似ている。

2016年に藝大のアトリエで展開した科学実験室のようなインスタレーション作品の制作をきっかけに、液体にまつわるさまざまな化学変化や物理現象の様子を集中的に撮影していた時期がある。留学やパンデミックを挟み、その時期の映像作品を単体で展示する機会がないままになっていたが、Paradiseでの展示の機会を頂き、数年越しに新たな編成をする。

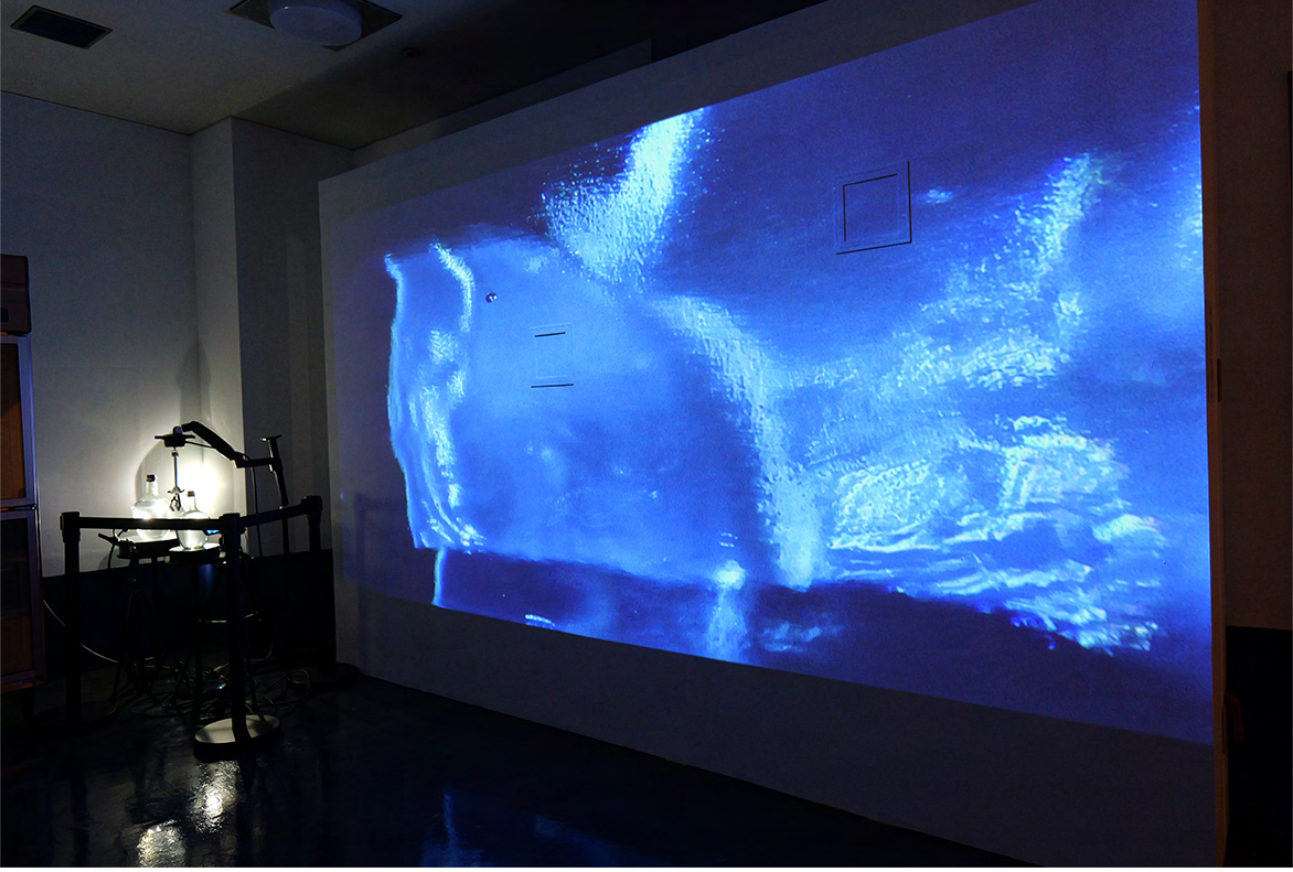
サウナという触媒が、かつて見た液体／今見る体感に作用し、まだ見ぬ化学反応を起こすかもしれない。



## 25F Paradise IMMERSE

スパエリア 大浴場サウナ内

注意事項：  
スパエリア内ご利用のお客様のみ観覧できます。  
スパエリア・ギャラリースペースでの写真、動画撮影はできません。



## 触れられない世界で君と逢うには

2024 インスタレーション

この世界では何かに触れるとき、そこに境界が存在することがわかってしまう。触れることで近づくどころか、自分の意識とそれ以外が分かれたれていて、逆説的に何か触れられないような感覚を思い知らされる。

それでは間接的接触ではどうだろうか。ガラス瓶など、複数のオブジェクトなどをひとつの視覚の内で連ねるとき、本来混じり得ない境界線を越えるモノ同士が融解する景色が見える。

触れえない、見ることでようやく逢えるような位相がある。



## 26F Paradise IMMERSE

スパエリア リラクスゼーションスペース

注意事項：  
スパエリア内ご利用のお客様のみ観覧できます。  
スパエリア・ギャラリースペースでの写真、動画撮影はできません。

## 作家プロフィール



Photo by Motoki

### 諏訪葵 (Suwa Aoi)

1991年東京生まれ。2024年現在、東京藝術大学大学院 美術研究科 博士課程に在学中。  
インスタレーション、平面、映像を中心に様々なメディアを行き来しながら作品を制作している。液体の色が変化する化学反応を見た感覚が原体験となり、現在は科学的な現象や概念と自己の知覚や感性との関わりによって生まれる「場」や「接面」に着目している。

近年の主な展示・受賞歴は藝大アートプラザ・アートアワード デジタルアート部門 小学館賞(2024)、東京ビジネスデザインアワード テーマ賞(2023)、第二回KYOBASHI ART WALL奨励賞(2022)、2022 年度グッドデザイン・ニューホープ賞 入選(2022)、群馬青年ビエンナーレ 2021 入選(2021)、個展「Entropic Circulation 揺れのある循環」／BUoV(2021)、ゲンビどこでも企画×ゲンビ「広島ブランド」 デザインスペシャル公募2020 入選(2020)、NONIO ART WAVE AWARD 2019 準グランプリ(2019)など。科学と芸術の関わり合う領域への興味から学際的な活動にも注力しており、科学者とアーティストが関わり合う学際的なプログラム「ファンダメンタルズ」に2023年度アーティストとして参加。令和5年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業の支援を受け、2024年1月にKäte Hamburger Kolleg（ドイツ、アーヘン工科大学）での展示とオンラインライブイベント、同年2月にターナーギャラリーでの個展を企画・開催。

[Web site] <http://aoisuwa.info/>  
[Instagram] <https://www.instagram.com/aoi.suwa/>  
[interview] <https://artplaza.geidai.ac.jp/sights/23304/>



不可逆なオーバーラップ 2021年 インスタレーション